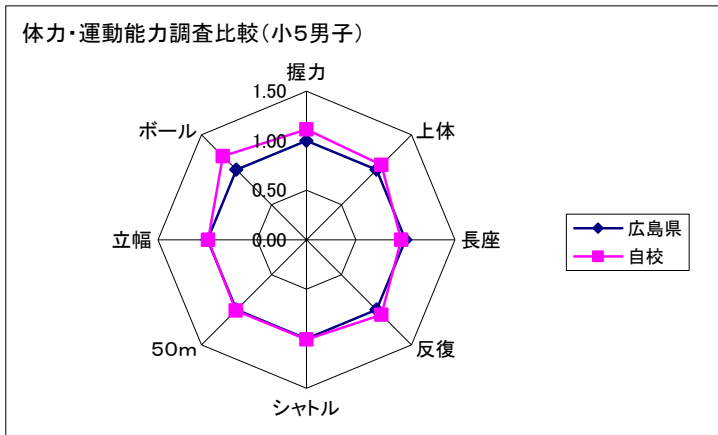
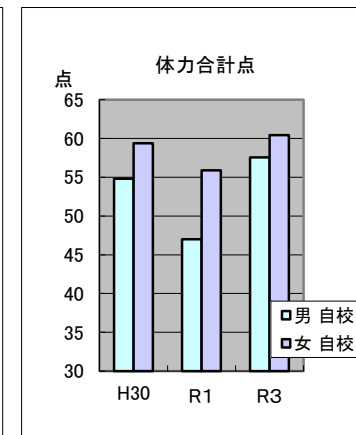
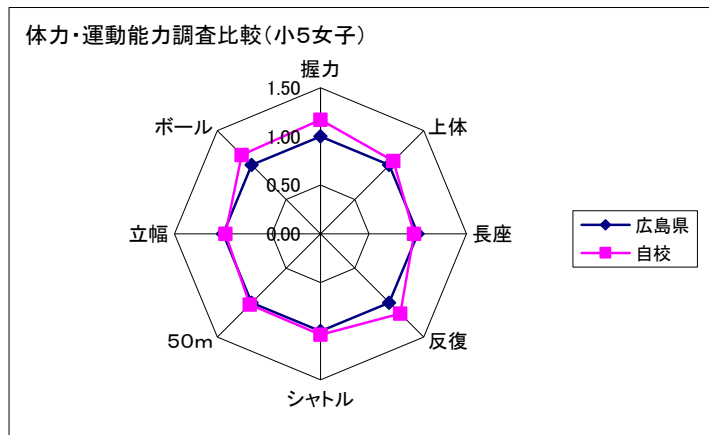


男子の体力合計点 学校 57.57点 県平均 55.16点



女子の体力合計点 学校 60.42点 県平均 57.06点



R3体力・運動能力調査の結果と分析

結果と分析 (全学年の状況も踏まえて記入すること)

① 50m走(呉市の課題種目)
 ・R1年度と平均値を比較すると、男女ともに県平均記録を超える学年数が2学年から3学年となり、増加した。
 ・県平均記録を超えられなかった学年が低学年に集中していることから、基本的な走り方の指導が不足していると考える。

② 立ち幅跳び(中学校区の課題種目)
 ・R1年度は男女ともに県平均記録を超える学年数が無かったが、今年度は4学年となり、増加した。前年度、跳躍力向上につながる運動を体育朝会で紹介し、授業に取り入れ継続して行ったことが結果につながったのではないかと考える。

③ 上体起こし(自校の課題種目)
 ・R1年度と平均値を比較すると、全ての学年で県平均記録を超えることができなかった。日常的に腹筋を使う機会が少ないことが原因と考える。
 ・5年生の男子は県平均記録を超えることができた。

課題解決のための今後の取組及び数値目標

①呉市の課題種目 (50m走)	具体的な取組内容 ・体育の授業時に「走るときのポイント」を紹介し、そのポイントを意識して走る取組を行う。 ・「くれ・チャレンジ・マッチスタジアム」のダッシュリレーを継続的に取り組む。
②中学校区の課題種目 (立ち幅跳び)	具体的な取組内容(中学校区で1つ以上共通の取組を設定) ・今後、前年度体育朝会で紹介した跳躍力向上につながる運動を再度紹介し、体育の準備体操時等に継続して取り組む。
③自校の課題種目 (上体起こし)	具体的な取組内容 ・腹筋の力を育てる運動を紹介し、全学年で体育の授業時や朝の会等で取り組むことを徹底する。

※具体的な数値目標(記録の伸びを数値化)